

地域密着型金融の取組みについて(平成25年度)

項目	取組み内容	成果(効果)	外部機関との連携					
経営改善支援								
<p>お客様の経営改善、ランクアップを目的としてコンサルティング機能を発揮、支援先へのモニタリングを行い、経営改善に向けてのサポートを行いました。</p> <p>なお、経営改善支援の取組実績は、以下のとおりです。</p>	<p>資産査定における要注意先及び破綻懸念先事業所全先について、営業店長との協議により支援先を決定し、また外部機関(中小企業再生支援協議会、東日本大震災事業者再生支援機構、みやぎ産業復興機構)との連携推進先を含め、経営改善に取り組みしました(25年度の支援先87先)。</p> <p>取組内容について、毎月のモニタリング実施による改善計画策定先の進捗管理を行ったほか、支援対象先の財務分析、実態調査、問題点の抽出等による経営改善計画の策定支援を行っております。</p>	<p>特定した支援先87先の経営改善へ取組み、ランクアップ16先(うち外部機関活用先4先)となりました。逆にランクダウンは4先となりました。</p>	<p>東日本大震災事業者再生支援機構 みやぎ産業復興機構 中小企業再生支援協議会</p>					
<p>【25年4月～26年3月】</p> <p>(単位:先数) (単位:%)</p>								
	<p>期初債務者数</p> <p>うち 経営改善支援取組み先数</p> <p>αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数 β</p> <p>αのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数 γ</p> <p>αのうち再生計画を策定している全ての先数 δ</p>	<p>経営改善支援取組み率</p> <p>α/A</p>	<p>ランクアップ率</p> <p>β/α</p>	<p>再生計画策定率</p> <p>δ/α</p>				
正常先 ①	926	1	0	0	0.1%	-	0.0%	
要注意先	262	71	8	60	52	27.1%	11.3%	73.2%
うち 重要管理先 ③	1	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻懸念先 ④	80	13	8	5	12	16.3%	61.5%	92.3%
実質破綻先 ⑤	62	2	0	2	2	3.2%	0.0%	100.0%
破綻先 ⑥	6	0	0	0	0	0.0%	-	-
小計 (②～⑥の計)	411	86	16	67	66	20.9%	18.6%	76.7%
合計	1,337	87	16	67	66	6.5%	18.4%	75.9%

項目	取組み内容	成果(効果)	外部機関との連携
創業・新事業開拓支援			
地産地消型飲食店の開業支援	<p>当地域の基幹産業の一つである水産業は、東日本大震災により設備損壊等の被害を受け、長期間の休業を余儀なくされ販路も喪失しました。グループ化補助金等で設備は復旧したものの、原発事故による風評被害も相俟って新たな販路開拓も難しい状況となっております。</p> <p>本件は地元の水産物とソーシャルファームの農産物、地元ブランド豚を使用したレストランの開業支援であり、当金庫及び日本政策金融公庫の協調融資と、公益財団法人三菱商事復興支援財団のファンドを組み合わせた資金調達を提案しております。さらに事業者が飲食店経営の経験がなかったことから、事業計画の策定支援も行いました。</p>	<p>地元水産業の新たな販路となり、かつ地元雇用創出にもつながりました。また、新たな食の提案により、石巻の食材PRに貢献しております。</p> <p>ファンドの導入により資金繰りが安定し、経営の安定につながるとともに、事業計画策定支援により計画の精度向上に貢献しました。</p>	公益財団法人三菱商事復興支援財団 日本政策金融公庫
震災被災地域におけるリハビリ特化型デイサービス事業創業支援融資への取組み	<p>当地域は高齢化が顕著であり、震災の影響により沿岸部の医療・介護施設が流失した為、施設不足の解消が望まれておりました。</p> <p>高齢者介護の中でも、介護予防の取組みは、今後地域全体で推進されてゆく分野であり、利用者からの施設整備ニーズも高まっている状況でありました。</p> <p>創業支援にかかるスキームとして、公益財団法人日本財団並びに一般社団法人ふるさと復興基金との業務提携による、融資制度「しんきん創業・新規事業支援融資」を活用し、利子補給・助成金支給を行うことで、開業時のイニシャルコスト軽減を図れるよう提案しました。</p> <p>創業補助金申請について、一般社団法人地域創造基金みやぎへの補助金申請手続き、及び補助の条件となる事業計画の策定支援等を行い、中小企業庁の認定支援機関として適切なアドバイスを行いました。</p>	<p>創業必要資金のうち、日本財団及びふるさと復興基金の業務提携に係る新規融資「しんきん創業・新規事業支援融資」及び同融資に付随する利子補給受けるとともに、業務提携による新規創業に対する助成金支援制度を活用しました。また、中小企業庁の認定支援機関として創業補助金申請を支援し、補助金交付が内定しております。</p> <p>必要資金のうち、上記の支援で賄いきれない部分は、保証協会付き新規融資を応需しております。</p> <p>創業関連補助金の活用と利子補給融資制度による支援によりまして、大幅にイニシャルコスト負担の軽減を図ることができました。</p> <p>また、地域内の高齢者介護サービスの向上に寄与するとともに、新たな雇用が創出され被災地の地域課題解消と地域活性化に繋がる支援となりました。</p>	公益財団法人日本財団

項目	取組み内容	成果(効果)	外部機関との連携
事業再生・業種転換支援	<p>当該企業はスーパーマーケットとして営業展開していましたが、東日本大震災により店舗を消失し、役員・従業員も犠牲となりました。震災後は事業転換を余儀なくされ、宿泊施設の運営や弁当や食品の移動販売を行ってまいりました。現在、宿泊施設は復興事業に伴う建設作業員の宿舎として稼働率は90%以上を確保しており、弁当販売も同作業員、事業所、船員等へ提供し業況は安定しています。しかし、将来的にはスーパーマーケットを再開したいと考えており、地域の復興計画がはっきりしない中で将来の事業展望が見えず、事業計画の見直し等、総合的な支援が必要と判断し、中小企業再生支援協議会との連携による事業再生計画作成に着手しました。</p>	<p>改善計画書は作成しておりますが、実質的な検証や成果が確認できるのはこれからです。しかしながら経営者の改善意欲は高く、継続的なモニタリングを通して事業再生を支援するものであります。</p>	<p>中小企業再生支援協議会</p>

項目	取り組み内容	成果(効果)	外部機関との連携
地域の面的再生への参画			
被災企業の販路開拓支援	石巻への視察旅行の方々向け販売カタログを作成し、被災企業の販売支援活動を実施。	カタログ掲載業者の売上げ増加、および商品の周知活動に繋がりがつつある。	大手宅配業者
研究発表会、フォーラム等の開催	<p>①石巻専修大学へ奨学研究費を贈呈し、地域復興に繋がる研究を支援しております。</p> <p>②「経営道フォーラム」実施いたしました。石巻専修大学、石巻市、山城経営研究所経営道フォーラム49期生の皆さまが企業経営について共に語り合い、持続可能な地域経営の為の「グローバル戦略と人財」、「逆境に立ち向かう企業文化の強み」について、学んでおります。</p> <p>③企業のニーズと石巻専修大学のシーズをマッチングさせ、産・学・金の連携を深める目的で、コーディネーター認定研修を実施しました。</p> <p>「コーディネーターは何をすべきか」「企業を育てる～経営力をつける～」について、グループディスカッションを行い、代表がプレゼンテーションを行いました。</p> <p>④シンポジウム「自然災害と大学」を開催し、防災・地域復興・教育における大学が貢献する可能性を探り、パネルディスカッションでは、体験をどのように活かすかについて、意見交換を行いました。</p>	<p>①研究課題は、地域産業の育成に繋がるものであります。</p> <p>②地域企業経営者のスキルアップが見込まれます。</p> <p>③企業を育てるためにコーディネーターとして何をすべきについて、認識を深めることができました。</p> <p>④震災時を振り返り、地域における大学の果たす役割を考えるきっかけとなっております。</p>	<p>②石巻市、石巻専修大学</p> <p>③石巻専修大学</p> <p>④石巻専修大学</p>
石巻しんきん経営塾の事業活動	<p>①「総会・講演会・懇親会」を開催しております。</p> <p>②㈱ベガルタ仙台の企業視察・社長の講演・スタジアム内の見学・試合観戦を実施しました。</p> <p>③TOTO㈱ウオシュレット生産本部 岡崎義和氏による、「お客様へ大切に商品をお渡しするための包装技術」について講演会を行いました。</p> <p>④山形信用金庫、花巻信用金庫、仙南信用金庫、石巻信用金庫の各企業経営塾の塾生が参加し、「しんきん企業家交流会2013 in 花巻」を開催しております。</p>	講演会等を通じて、塾生の具体的、実践的な経営術の学習および情報交換等の人的ネットワーク作りに貢献しております。	④山形信用金庫、花巻信用金庫、仙南信用金庫